

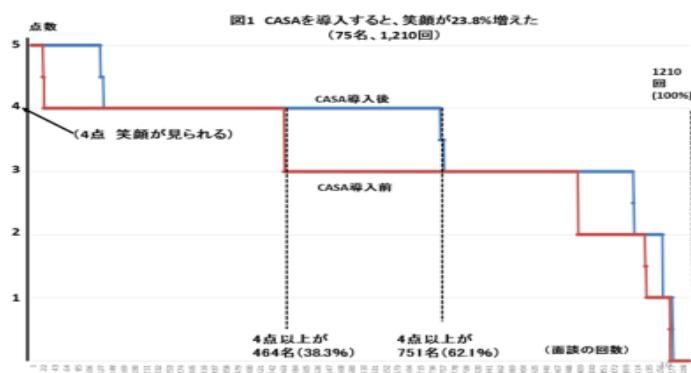
(第11報) 日本自立支援パワリハ学会、2018年(東京)

演題名: CASAにより会話力(点数)が増強されて、顔の表情が14.2%明るくなり、積極性が24.6%、増した

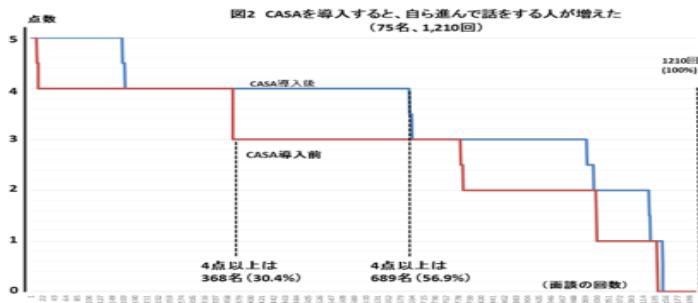
発表者: 青木 竜太郎、橋村 ゆう子、岡山 広子、草野 孝二郎、浅田 章

所属: すこやか生野

結果①



結果②



概略: 75名に、のべ1,210回の面談を行った。CASAにより、会話力の総点数は導入前に比べて、導入後に34.1%増加した。表情の総点数は14.2%増加した。積極性の総点数は24.6%増加した。総合点(3項目の合計点)は26.4%増加した。認知症や難聴のある方でも、CASAを導入すると、笑顔が増えて、話すことに積極的になった。